

第6学年2組 英語活動授業案

授業者 鈴木 啓仁

場 所 6の2教室

1 単元名 「学校案内をしよう」(Hi, friends!2 Lesson4)

2 単元の見込み

- ・積極的に目的地への行き方を尋ねたり、案内したりしようとする。
- ・目的地への行き方を尋ねたり教えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・英語と日本語とでは、建物の表し方が違うことに気付く。

3 単元について

本学級の子どもたちは、自分の考えや気持ちを友達に伝えることができ、国語科や道徳の授業では、「話し合いをしたい」と言う子が多く、活発的である。英語活動においても、Activityになると意欲的に取り組むことができる傾向にある。AETとの英語活動では、ゲームになると盛り上がり楽しみながら英語に親しんでいる。しかし一方で、自信がなくなってしまうと活動に消極的になってしまい、心から楽しむことができず、「伝えたい」という思いをもてない子もいる。そこで、本単元では、活動に自信をもって取り組めるような工夫をして積極的に英語に触れるようにしていきたい。そのために、いろいろな表現に慣れるようにすることや、友達と協力しながらグループで活動することなどを工夫して授業を展開する。また、ゲームを繰り返し行うことで、道案内の表現に親しませる。また、友達とのアドバイスタイムを設けることにより、相手に「伝えたい」という気持ちを高めさせたり、自信を持って英語で表現したりできるような活動にしたい。

4 単元計画 (5時間完了)

	ねらいと主な活動	指導上の留意点	使用教材
第一時	英語を用いて先生を案内しよう。 ○学校案内をする。 「Where is the music room？」 ○どうしたら案内ができるだろう ・単語や表現を知りたい。	・自分たちの力では、連れて行くことができないことを体験させる。 ・連れて行くことができるように、「知りたい」「できるようになりたい」という思いを持たせるようにする。	・音楽室の写真カード
第二時	教室などの言い方や、目的地への行き方を尋ねたり教えたりする表現に慣れ親しむ。 ○ What's this?ゲーム ・ gym ・ home economics room ・ music room ・ science room ・ arts and craft room ・ computer room ・ library 【P】 キーワードゲーム 【C】 Where is the gym? ・ Go straight を Turn right や Turn left に替えて行う。 ○オリジナル校舎を作って道案内をしよう。 ・校舎の案内図に特別教室を記入して、オリジナル校舎を作る。ペアで道案内をする。 ○アドバイスタイム。	・特別教室の言い方を紹介しながら、日本語と違う表し方があることに気づかせる。 ・慣れてきたら、スピードを上げていく。 ・リズムに乗って体を動かしながら、Where is ～? や Go straight、Turn right、Turn left などの表現に慣れ親しむ。 ・建物の言い方や道案内の言い方を確認する。 ・ペアの子の案内の仕方であげられた所をアドバイスできるようにする。	・特別教室の写真カード ・PC ・校内案内図(拡大)

<p>第三時</p>	<p>目的地への行き方を尋ねたり教えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>【C】 Where is the gym? ・ Go straight を Turn right や Turn left に替えたり、場所を替えたりして行う。</p> <p>【P】 サイモンセズ・ゲーム</p> <p>○シミュレーションゲームをしよう。 ・学校を案内する側、される側にわかれて行う。 ・学校案内のルールを確認する。 ○アドバイスタイム。</p>	<p>・リズムに乗って体を動かしながら、Where is ～? や Go straight、Turn right、Turn left などの表現に慣れ親しむ。</p> <p>・ Go straight. は足踏み、Turn right. は右を向く、Turn left. は左を向く、Stop. は止まる、Go up. はジャンプ、Go down. はしゃがむという動作の確認をする。</p> <p>・実際に校舎を歩いて、やり方や案内の仕方を練習させる。 ・案内をしてみて、良かった所やもう少し変えた方がいい所など、アドバイスをし合う。</p>	<p>・特別教室の写真カード ・PC</p>
<p>第四時</p>	<p>自信をもって積極的に学校案内しようとする。</p> <p>【P】 サイモンセズ・ゲーム</p> <p>○他校の先生たちに特別教室の場所を教えよう ① 3人組で先生を案内する。 ② アドバイスタイム。 案内をしてよかった点や悪かった点を発表する。 ③ もう一度、案内をする。</p>	<p>・ Go straight. は足踏み、Turn right. は右を向く、Turn left. は左を向く、Stop. は止まる、Go up. はジャンプ、Go down. はしゃがむという動作の確認をする。</p> <p>・ゲストの先生に案内する場所の書かれたカードを引いてもらい、案内を始める。 ・案内が終了したら、教室へ戻る。 ・表現に自信のなさそうなものがあつた場合は、もう一度確認をする。</p>	<p>・特別教室の写真カード ・PC</p> <p>・校内案内図 (拡大)</p>
<p>第五時</p>	<p>積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。</p> <p>【P】 キーワードゲーム ・ P14 の町の単語 ○教室で道案内をしよう ・建物カードを机の上に置いて町を作り、道案内をする。ペアで道案内をする。 ○アドバイスタイム。 ・案内をしてよかった点や悪かった点を発表する。 ○建物の場所を変えて、道案内をする。</p>	<p>・慣れてきたら、スピードを上げていく。</p> <p>・建物の言い方や道案内の言い方を確認する。</p>	<p>・建物カード</p>

【表現】 特別教室 Where is ～?
 Go straight. Turn right. Turn left. Stop. Go up. Go down.

5 本時の授業（4 / 5）

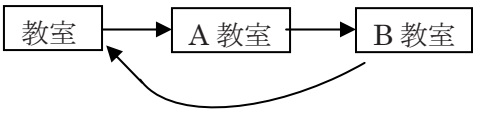
(1) 目標

- ・自信をもって積極的に学校案内しようとする。
- ・学校案内する表現に慣れ親しむ。

(2) かかわり合いのための手立て

- ・ **Activity** の学校案内では、英語での表現がうまくできずにいる子が予想される。そこで、3人組を作って案内する場面を設けることで、お互いに支え合いながら表現することができるようにする。また、よかった点や悪かった点を発表する時には、グループでの話し合いを設けて2回目の学校案内に生かせるようにする。

(3) 授業過程

学 習 活 動	※留意点 ◎評価
Greeting Warm up	
Let's review 復習しよう	
<ul style="list-style-type: none"> ・サイモンセズゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※Go straight.は足踏み、Turn right.は右を向く、Turn left.は左を向く、Stop.は止まる Go up.はジャンプ、Go down.はしゃがむという動作の確認をする。
Activity 先生たちに学校案内をしよう	
<p>① 3人組でゲストの先生を学校案内する。</p>  <pre> graph LR C[教室] --> A[A 教室] A --> B[B 教室] B --> C </pre> <p>② アドバイスタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Turn right. と Turn left. を間違えていたから、次は気をつけよう。 ・ 階段を下りてもらった表現を忘れてしまったね。Go down. だから次は気をつけようね。 ・ Turn right. と Turn left. がすぐに出ていたから、次もこの調子でがんばろうね。 <p>③ もう一度、学校案内をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※コミュニケーション活動において大切なポイントを確認する。(クリアボイス、アイコンタクト、ジェスチャー、スマイル、みんなで協力) ※発話への自信につなげるために、教室に戻ったグループから自分たちの良かった所や改善点をアドバイスするようにする。 ※ゲストの先生のコメントを読んだり、感想を聞いたりする。 ※表現に自信のなさそうなものがあつた場合は、もう一度確認をする。
今日の振り返りをしよう	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前の授業では自信がなくて声が小さくなっていたけど、〇〇さんがアドバイスしてくれて、うまく案内することができたと思う。 ・ グループの子と支え合いながら案内することができた。初めは不安だったけど、〇〇さんが困った時に助けてくれていい案内ができた。 ・ 外国人に道を聞かれたら、実際にやってみようと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自信をもって積極的に学校案内しようとしたか。(子どもの様子やふりかえり) ◎学校案内する表現に慣れ親しんだか。(子どもの様子) ※中学校でも同じ表現を使った単元があることを紹介して、終末とする。
Greeting	

